



# ミニレクチャ AYAがんを知ろう・支えよう

## 3月4日（土）

### 12:30～ 知ってほしい、若い世代のがんのこと



**多田 雄真さん**

大阪国際がんセンター  
血液内科/  
AYA世代サポートチーム

若い世代 (=AYA世代)でも年2万人の方ががんになります。AYA世代がん患者・家族が抱える、上の世代とは異なる特有の課題や悩みに医療者・社会がどう向き合っていく必要があるか、わかりやすくお話しします。

### 14:00～ 学びと学校参加の支援 ～アバターロボットとの共生の試み



**大濱 江美子さん**

大阪市立総合医療センター  
医療ソーシャルワーカー

入院・療養を余儀なくされる子どもたちにこそ、アバターロボットが有効活用されるべきと2018年から取り組んできました。医療・教育の現場で当たり前存在し、日常使いされることを目指してきた支援の実践についてご報告します。

## 3月5日（日）

### 11:00～ プロジェクション型VR映像 による癒し空間の創出



**伊藤 竜成さん**

株式会社ソリッド研究所  
代表取締役社長

VRと聞いて一般的にイメージされるHMDではなく、プロジェクション技術を用いたVRシステムを使用して、「癒し」や「リラックス」を体感できる空間を創出できます。その仕組みや応用範囲を紹介します。

### 13:00～ 復学に向けて

～アバターロボットとメタバース  
を活用した友達や家族との団欒



**クリストファーズ  
クリスフランシスさん**

iPresence合同会社  
代表社員

AYA世代の入院生徒がアバターロボットで学校に遠隔存在することで、友達や前籍校の先生方との繋がりを保ち続け、治療への意欲を高め、復学への不安を軽減させます。メタバース空間を組合わせた最新の取り組みを交えて紹介します。

### 14:00～ 多重感覚空間スヌーズレン ～心地よさから生まれる元気のシステム



**野村 寿子さん**

株式会社ピーエーエス  
作業療法士

環境に潜む様々な感覚情報を味方にする緊張がほぐれてニュートラルな自分に戻れます。多重感覚空間スヌーズレンという環境システムを紹介しながら、心地よさから生まれる元気のシステムについてお話しします。



**会場：**  
大阪工業大学  
梅田キャンパス

講演20分+Q&A20分（+一部デモ）  
リアルタイム配信および講演部分のみのオンデマンド配信もします

**お問合せ：**  
大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部  
大須賀美恵子  
mieko.Ohsuga@oit.ac.jp